

中部企業

これで売つ

トーエイ

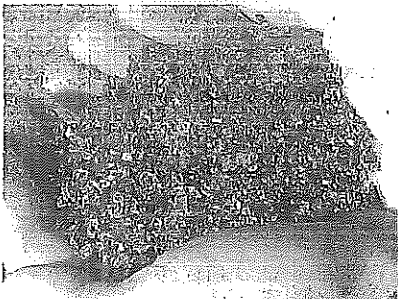


今津昭社長

総合リサイクル業のトーエイ（愛知県東浦町）は、使用済みガラスの再資源化を進めている。色付きガラス瓶を砕いて、道路舗装に使う砂に再生。自動車のフロントガラスなどの再資源化にも乗り出した。処理方法が埋め立てなどに限られていた素材の再資源化する技術力をアピールして、幅広い商機を取り込む。

「ガシャガシャ、ガシャーン」。東浦町のトーエイの再生プラント施設。セメント工場のように

廃ガラスで路盤材



特殊破碎機でガラス同士をぶつけて角を除去し、10ミリの細かい粒に

道路の排水・温度抑制に

ス同士をぶつけて角を除去し、10ミリ以下の細かい粒にする。素手で触っても安全だ。

この砂の粒は透水性が高く、路盤材に使うとゲリラ豪雨の際に排水効果を発揮。地中に蓄えられ

た雨水はゆっくりと蒸発して周りの熱を奪い、都市部の「ヒートアイランド現象」の緩和に役立つ。ある調査では最大9度の温度低減効果もあったという。

ガラス瓶はリサイクルする

《会社概要》

- ▽本社 愛知県東浦町藤江ヤンチャ28番地の1
- ▽創業 1961年
- ▽社長 今津昭氏
- ▽売上高 30億円(2012年8月期)
- ▽従業員 従業員約240人
- ▽業務内容 家電、樹脂、ガラスのリサイクルなど

リサイクル技術を持つガラスリソーシング（千葉県銚子市）と提携して、2005年度に参入した。

自動車のフロントガラスや建材などに使うフィルム付き合わせガラスの再資源化にも取り組む。樹脂フィルムを中間に挟み衝撃などに強くしている。

特徴あるリサイクル技術は「広告塔の役割も果たす」（徳島淳平取締役）。01年施行の家電リサイクル法で義務付けられたテレビをはじめ、樹脂や汚泥などの幅広い再資源化を手掛け、新規顧客の開拓につなげつつある。

今年6月に事業者認定を受けた小型家電のリサイクルも手間がかかり、採算性が低いとされるが、幅広い再資源化を進めてきた「総合力」を武器に収益確保を狙う。

（新沼大）

中部

名古屋 052-243-3321
 津 059-228-3365
 岐阜 058-266-4845